

名古屋大学≪工学研究科 航空宇宙工学専攻 研究員または特任助教≫

公募要領

1	募 集 件 名	研究員または特任助教の公募（航空工学・航空機力学・航空宇宙工学・流体工学・機械力学・ロボット工学・電気電子工学・制御工学・構造工学・情報通信工学等）
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	所 属	大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 飛行・制御講座 宇宙航空機運動システム工学研究グループ
4	募 集 内 容	[背景] 当研究グループは、複数基の小型人工衛星によるソフトウェア定義型・推進剤フリーの編隊飛行技術の研究開発を推進しています。そのなかで、衛星編隊飛行の新たな地上試験手法の構築を目指し、ドローンを活用した6次元運動（並進・回転運動）を模擬できる HILS（Hardware In the Loop Simulator）による E2E（End-to-End）試験技術の研究開発を進めています。ドローンの新たな利用の開拓を目指すと共に複数のドローンを協調的に動作させるドローンによる編隊飛行技術への応用も視野に入れています。衛星編隊飛行については2030年度の宇宙実証を目指しており、航空宇宙工学・航空機力学・流体工学・機械力学・ロボット工学・電気電子工学・制御工学・構造工学・情報通信工学といった様々な知見が必要となり、関連する大学・企業と協力し研究開発を進める予定です。ご自身の専門をいかすと共に他分野にも意欲的に取り組みドローンによる衛星編隊飛行の試験技術やドローンの編隊制御技術、また、小型人工衛星の研究開発を推進して頂ける方を募集します。 [職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ドローンによる衛星編隊飛行の試験技術やドローンの編隊制御技術の研究開発に関する業務となります。ご自身の専門分野に関する研究にも取り組むことも可能です。 （変更の範囲） 東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）名古屋大学 東山キャンパス（愛知県名古屋市千種区不老町） （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 研究員または特任助教 1名 [着任時期] 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期
5	募 集 研 究 分 野	航空工学・航空機力学・航空宇宙工学・流体工学・機械力学・ロボット工学・電気電子工学・制御工学・構造工学・情報通信工学等
6	勤 務 形 態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（採用日から2027年3月31日まで） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等によ

		り判断) 通算契約期間：最長 2031 年 3 月 31 日まで
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を取得した方（着任までに取得見込みを含む）、あるいはそれに準ずる研究の能力と経験を有する方。 ・航空宇宙工学以外の分野からの応募も歓迎いたします。例えば航空工学・航空機力学・航空宇宙工学・流体力学・機械力学・ロボット工学・電気電子工学・制御工学・構造工学・情報通信工学等の技能や経験を有する方。 ・意欲と熱意をお持ちであれば、航空宇宙工学の専門知識は着任後に習得して頂ければ問題ございません。 ・強い責任感、協調性をもってプロジェクトにあたれる方。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・ご自身の専門分野と航空宇宙工学との融合によるキャリアアップを支援いたします。 ・必要に応じて航空宇宙工学や人工衛星に関する研修に参加いただけます。 ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによります。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とします。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm ・年収：550 万円～ ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025 年 9 月 1 日～2025 年 11 月 30 日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（写真添付、連絡先、電子メールアドレス、研究開発歴などを記載） 2. 研究業績リスト（査読論文、口頭発表、受賞、特許など） 3. 着任後の研究開発プロジェクト及びご自身の研究に関する抱負（500 字程度） 4. 応募者について照会可能な方 1 名の氏名・所属・電子メールアドレス 以上の書類を、応募期間内（必着）に電子メールにて提出ください。 提出先；smallvehicle-application@nuae.nagoya-u.ac.jp 問合せ先：名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 准教授 稲守 孝哉（いなもり たかや） 電話：052-789-5431 名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授 砂田 茂（すなだ しげる） 電話：052-789-4411 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、対面（あるいはオンライン）にて面接を実施。 ・面接実施者については、電子メールで連絡を行う。

11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。
----	-------	---